

令和元年度 歯学部卒業生へのアンケート調査結果について

1. 背景

岩手医科大学では、本学における教育の質保証を目的として、平成 30 年に「学習成果の評価検証方針及び指標」を定め、これによって 3 つのポリシーに基づいた教育が実施されているかを検証することとしている。

令和元年 9 月 10 日に開催された教学運営会議にて、教育成果の可視化、活用および情報の公開について一層の充実を図ることが承認され、指標の一つである卒業時・卒業後アンケート結果を実施・公開することとなった。ここでは、その内卒業後 5 年を経過した平成 26 年度卒業生に対して行ったアンケート結果について報告する。

2. 概要

調査対象 平成 26 年度歯学部卒業生（卒後 5 年目）（調査対象数：47 人）

調査期間 令和元年 9 月 13 日（金）～9 月 30 日（月）

実施方法 インターネットを利用した Web アンケート

質問内容 ①氏名、性別、年齢、お住まいの地方
②現在の状況
③勤務状況
④学位授与方針に対する卒業時の自己評価
⑤岩手医科大学のカリキュラムに対する満足度
⑥岩手医科大学での学びの地域医療への貢献度
⑦岩手医科大学への満足度
⑧その他

3. 結果

回収率 8.5% (4 人/47 人)

Q 1. 性別

男 3 人／女 1 人

Q 2. 年齢

20 代 2 人／30 代 2 人

Q 3. お住まいの地方

東北地方 3 人／関東地方 1 人

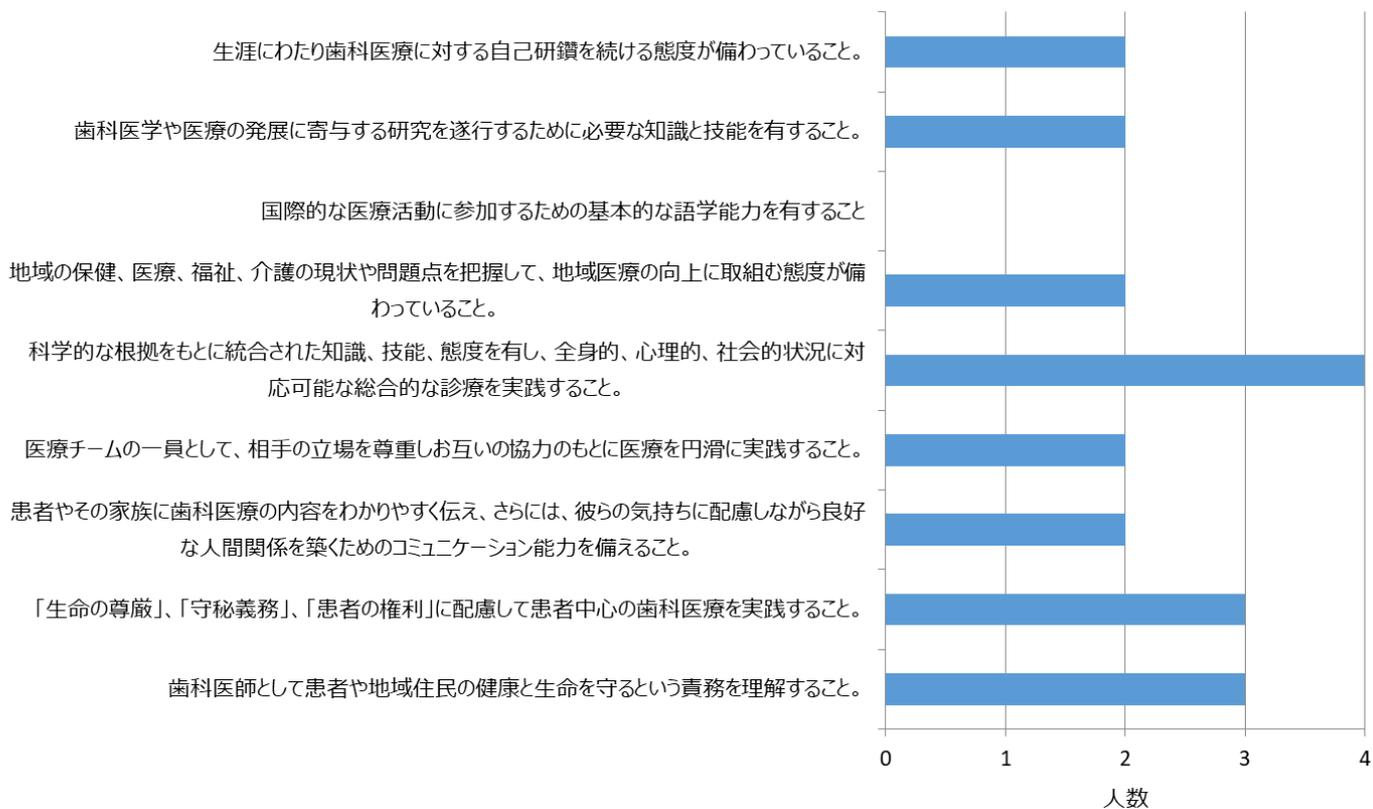
Q 4. 現在の状況

医学部 1 人／臨床歯科医 3 人

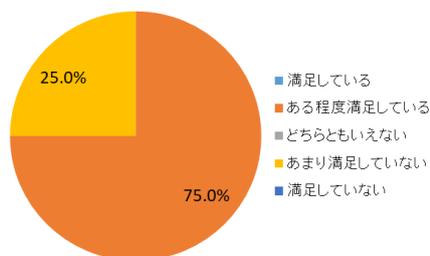
Q 5. 勤務状況についてお尋ねします。該当するものを選択してください。

学生 1 人／医療法人 2 人／開業医 1 人

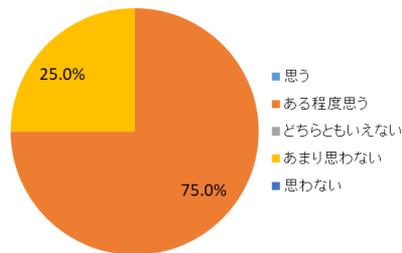
Q 6. 本学では卒業時の学修成果を定めており、学生が卒業時に以下の項目を達成できるように教育を行っています。あなたが岩手医科大学で学んだことで、下記学修成果のうち、卒業時に達成できたと思うものはどれですか。当てはまるものをすべて選択してください。



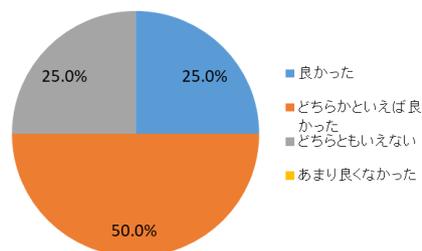
Q 7. 岩手医科大学で学んだカリキュラムには満足していますか。



Q 8. 岩手医科大学で学んだことは地域医療への貢献に寄与していると思いますか。



Q 9. 岩手医科大学を卒業してよかったですか。



Q 10. その他、大学へのご意見をご記入ください。

特になし

4. 総評

回収率が低く、傾向の把握は難しいが、得られた回答を見る限りでは、「科学的な根拠に基づく診療」を実践する能力、歯科医として患者や地域住民に配慮し、責任を持つこと等、診療の現場で生かされる資質が備わっていると感じている卒業生が多いと思われた。一方で、9つある学位授与方針のうち5つについて、1/3以下の達成率となったことが注目された。特に基本的な語学能力について達成できたと思っている学生はいなかった。

本学のカリキュラムに対する満足度、地域医療への貢献度についてはポジティブな意見がある反面、「どちらともいえない」と考える卒業生もみられた。